

4月3日：VN指数は大きく下落 (VN-Index -1.21%)

- VN 指数は買い方と売り方が拮抗した状態で取引を開始。その後は次第に売り方による圧力が増していき、市場を押し下げた。
- 小売セクターを除き、多くのセクターで深刻な下落は見られなかった。
- 後場、売り圧力はさらに増し、市場の下げ幅は広がった。
- 銀行や金融、化学セクターが中心となり、すべてのセクターが下落した。
- 130 銘柄が上昇、368 銘柄が下落、52 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性はほぼ変わらず、27.4 兆ドンとなった。

VN30 指数は強い売り圧力により低調 (VN-30 -1.40%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、30 銘柄すべてが下落した。
- GVR (-2.84%)や CTG (-2.71%)、 MWG (-2.71%) などが指数の下落を主導した。

セクター・個別株の動き

- VHM (-0.12%) は、2024 年度年次株主総会資料を発表。売上高は 120 兆ドン（前年比+15.9%）、純利益は 35 兆ドン（同+4.4%）を計画した。
- MSB (-0.34%) は、2024 年度年次株主総会資料を公表。融資残高 18%増、預金残高 27%増、税引前利益 17%増を見込んでいる。
- 外国人投資家は 1 兆 2,310 億ドンの売り越し。買い越し銘柄の純購入額は軽微だった。一方、VHM (-0.12%)、VNM (-0.89%)、SSI (-2.19%) は、各銘柄 1,000 億ドンを超える売り越しとなった。

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。